学校教育目標: 未来に向かい 豊かな心で たくましく生きる生徒



札幌市立厚別北中学校 学校だより No.9 令和7年3月25日発行





卒業式の様子

未来を照らす、それぞれの光

学校長

月日の流れは早いもので、今年度も修了式をもって幕を閉じることとなりました。

3月 14 日には、御来賓の皆様、保護者の皆様に御臨席賜り、第 27 回卒業証書授与式を挙行いたしました。178 名の卒業生が学び舎を巣立ち、それぞれの未来へ力強く歩み始めました。卒業生の門出にあたり、保護者の皆様はもとより、地域の皆様からも温かい励ましのお言葉を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、先日、雑誌の中で「一隅を照らす、これ則ち国宝なり」という言葉を目にしました。これは、平安時代の仏教僧最澄の言葉だと書かれていました。この言葉の「一隅を照らす」とは、文字通りには、片隅を照らすという意味ですが、転じて、自分の置かれた場所で、自分の役割をしっかりと果たすこと。そして、「これ則ち国宝なり」とは、そのような人が国の宝であるという意味だそうです。つまり、この言葉は、一人ひとりが自分の置かれた場所で、精一杯努力し、周りを明るく照らすことが、社会全体を良くすることにつながり、そのような人こそが国の宝であるということを教えているとのことです。さらに、この「一隅を照らす」という考え方は、社会全体が温かい心で満たされることにもつながり、自分の周りを明るく照らすことは、周りの人を笑顔にし、温かい気持ちにさせる。そして、そのような温かい気持ちが連鎖することで、社会全体が温かい心で満たされるということになると雑誌の中にありました。この言葉は、令和の時代にも大切な言葉ではないかと感じました。

子どもたちがこれから生きていく社会は、変動性、不確実性、複雑性、曖昧性を増し、予測が困難な時代と言われています。これまでの常識や慣習が通用しない場面も増えてくるでしょう。しかし、どのような時代であっても、「一隅を照らす」という言葉を胸に、自らの役割を果たし、周囲を照らす存在であってほしいと願っています。困難な時代だからこそ、自らの灯火を信じ、周囲を照らす勇気をもってほしい。小さな灯りが、周囲を温かく照らし、社会全体を温かい心で満たしていくことが社会や子どもたちの人生において必要ではないかと思います。

子どもたちは無限の可能性を秘めた存在です。自信をもって、それぞれの道を歩んでいくことを期待し、子どもたちの未来が希望と喜びに満ち溢れたものであることを心から願っています。

今後とも、本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますとともに、子どもたちへの温かい御声援を どうぞよろしくお願いいたします。

〇中体連結果報告

柔道

個人戦 1年→全市準優勝

個人戦 2年→全国大会優勝

空手

個人戦 1年→全市3位

〇新人戦大会結果報告

1年<u>→2回戦敗退</u>

結果報告が遅くなってしまったことをお詫び申し上げます。

柔道

離任・退職される先生方・職員の方からの御挨拶

この3月をもって厚別北中学校を離任される先生方・職員の方からの御挨拶を紹介いたします。

校長

2年間の教頭を経て、1年間、校長としてたいへんお世話になりました。地域の皆様、保護者の皆様、そして教職員の皆様の温かい御支援と御協力に感謝申し上げます。また、子どもたちの素晴らしい活動や笑顔にいつも励まされ、共に成長できたことを心から幸せに思います。新しい学校においても、皆様からいただいた御恩を胸に生徒たちのために全力を尽くす所存です。

最後になりますが、皆様のますますの御発展と御健康を 心よりお祈り申し上げますとともに、厚別北中学校の子ど もたちの健やかな成長を願っております。

理科

生徒たちとともに歩み、多くの経験をすることのできた 3年間でした。日々の授業や行事、部活動、そして生徒た ちの成長を見守る中で、私自身も多くのことを学び、大き な喜びを感じることができました。保護者の皆様には、温 かい御支援と御協力をいただきましたこと、心より感謝申 し上げます。

生徒たちが未来に向かって大きく羽ばたく姿を想像すると、離れる寂しさもありますが、それ以上に彼らの可能性を信じ、応援したい気持ちでいっぱいです。これからも厚別北中学校がさらに素晴らしい学校として発展していくことを願っています。

英語科

2年間という短い期間でしたが、たいへんお世話になりました。合唱交流会をとおして合唱の取組が復活し、厚北文化芸術祭の形式もリニューアルするなど、変化・発展し続ける厚別北中学校を感じています。今後がますます楽しみです。生徒の皆さん、保護者の皆様の御健康と一層の御活躍を心よりお祈りいたしております。2年間ありがとうございました。

美術科

9年間、楽しく過ごさせていただきました。美術の授業では、全学年全クラスの生徒の皆さんの個性豊かで素敵な作品をたくさん見せていただけて、大変幸せでした。旅行的行事や厚北文化芸術祭、合唱交流会などの行事では、授業での姿とはまた別の生き生きした様子をまぶしく感じてました。また、3年間の中学校生活の中で誰もが確実に、自分のペースで成長していく姿はとても頼もしかったです。中学生っていいですね。最後になりましたが、保護者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

特別支援

1年間という短い期間でしたが大変お世話になりました。保護者の皆様には、たくさんご迷惑をおかけしました。 申し訳ありませんでした。

厚別北中の生徒たちは素直で挨拶がしっかりできることに励まされてきました。また日々生徒が成長していく姿に感心していました。若さを武器に失敗を恐れず、これからもいろいろなことに挑戦してください。皆様のご多幸を心より願っています。

数学科

厚別北中学校での6年間は、変化が多く目まぐるしい毎日でした。着任した年はコロナウイルス感染症の流行で保護者の方が卒業式に来られないほど大変でしたが、先日の卒業式で最後に3年生の素晴らしい合唱を聞くことができ、感動でした。一緒に過ごしてきた1年生の皆さんの卒業を見届けられないことはとても残念ですが、皆さんが立派に成長していくことを信じて、これからも応援しています。保護者の皆様にも、様々な場面で大変お世話になりました。ありがとうございました。

理科

短い間でしたが大変お世話になりました。ご迷惑をおかけすることも多々ありましたが、ここまで勤められたことに心から感謝しています。厚別北中学校では1年間の勤務でしたが、得られることがたくさんあり、私にとってはとても思い出に残る年となりました。生徒の皆さん、これからも厚北の良さを守り頑張ってください。保護者の皆様、至らない点もございましたが温かく見守ってくださりありがとうございました。

音楽科

新採用として厚別北中学校では4年間お世話になりました。右も左もわからないような私を本当に温かく支えていただき感謝でいっぱいです。着任当時は新型コロナウイルスの影響で満足に歌が歌えない状況が続きましたが、今では、思いっきり声を出したり、素敵な合唱ができるようになりうれしい気持ちでいっぱいです。もっと皆さんの素敵な歌声をそばで聴いていたい気持ちですが、お別れです。これからは陰ながら皆さんの活躍を応援しています。4年間、ありがとうございました。

技術科

8年間、厚別北中学校でお世話になりました。コロナ禍で修学旅行が何度も延期、学校祭が文芸祭とスタイルを変え、長らく歌えなかった合唱が卒業式で復活など、思い返すと様々な出来事が走馬灯の様によみがえります。明るく素直で、何事にも精一杯取り組み、自分たちで楽しみを見いだすことができるのが厚北中生徒の表晴らしさだと思います。在籍中は進路係として多くの生徒の進路選択のサポートを担当させていただきました。子ども達にとって、この学び舎からの巣立ちが、将来の皆様にも大変お世話になりました。8年間、本当にありがとうございました。

特別支援

時々巡り合うリスやキツネ、冬になるとどんどん降り 積もる雪、春には川沿いいっぱいになる桜並木、自然豊 かな地域の厚北がとても好きでした。コロナ禍で大変な 時期もありましたが、近年は、生徒の皆さんによる素晴 らしい合唱をまた聴くことができて、とても嬉しかった です。これからは、羽ばたく若人になっていく皆さんを 陰ながら応援しています。また、保護者の皆様にも、大 変お世話になりました。7年間ありがとうございました。